

不当解雇されてから12年と11カ月  
1日も早い勝利解決を！

## JAL不当解雇撤回闘争勝利を めざす宣伝行動にご参加を！

■ 日時：2023年11月28日（火）  
午後2時～午後3時

■ 場所：伏見大手筋商店街入り口付近  
京阪 伏見桃山駅下車 改札口を出てすぐ  
近鉄 桃山御陵前駅下車 徒歩5分

■ 呼びかけ：JAL闘争を支える京都の会

■ 商店街にアーケードがありますので、大雨で  
なければ雨天決行です。

判断がつかかねる場合は駒井まで電話してください。

090-1890-2104

駒井



解雇争議の解決と  
安全運航の確立を！



伏見・大手筋宣伝行動 2023.10.31



伏見・大手筋宣伝行動 2023.10.31

JAL闘争を支える京都の会

京都市東山区今熊野南日吉町17

E-mail: komai123@kfa.biglobe.ne.jp

2023年11月21日

各位

JAL闘争を支える京都の会  
会長 南 勝次郎  
事務局長 駒井 高之

## JAL不当解雇撤回宣伝行動へのご参加のお願い

日頃のJAL不当解雇撤回闘争へのご支援に感謝申し上げます。10月31日の宣伝行動には、多数ご参加いただきありがとうございました。

現在、JAL争議は都労委へ申立てが行われ審査が進んでいます。こうした中、11月6日、福田昭夫衆議院議員から衆参23名の賛同議員の名簿と合わせて、東京都労働委員会に要請書が提出されました。賛同された議員からは、「JALは内と外を使い分けている」「JALの解雇問題は、労働問題にとどまらず、人権問題、人道上の問題だ」などの声が複数寄せられています。今回の超党派議員からの都労委要請は、2021年6月に続く2回目となっています。私たちの争議では労働委員会の積極的役割が期待されていますが、何よりも問われているのは、半世紀に亘る分裂差別の労務政策と、グローバル企業でありながら、人権や国際労働基準を無視した日本航空の労務政策と言えます。

労働委員会で勝利するためには、労働委員会の外での運動も大事です。

つきましては、下記の日時場所で宣伝行動をおこないますので、ご参加をお願いします。

■ 日時：2023年11月28日（火） 午後2時～午後3時

■ 場所：伏見大手筋商店街入り口付近  
京阪 伏見桃山駅下車 改札口を出てすぐ  
近鉄 桃山御陵前駅下車 徒歩5分



■ 呼びかけ：JAL闘争を支える京都の会

■ 商店街にアーケードがありますので、大雨でなければ雨天決行です。

判断がつかねる場合は駒井まで電話してください。

090-1890-2104 駒井

以上